

授業科目 数学の世界

【担当教員名】 大鍋 寿一、江原 義弘	対象学年	1	対象学科	義肢
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

【概要・一般目標：GI0】
福祉機器を開発・製造・評価・使用する上で必要な代数を学ぶ。
本科目を通して「代数の問題解決力」をつける。
専門用語の英語に慣れる。

【学習目標・行動目標：SBO】
大目標
代数問題の分析力・翻訳力・目標設定力・遂行力をつける。
目標
1. 四則演算ができる。
2. 文字式を使いこなせる。
3. 方程式が解ける。
4. 比例と反比例がわかる。
5. 連立方程式が解ける。
6. 関数が与えられたときグラフが描ける。
7. 平面図形がわかる。
8. 空間図形がわかる。
9. 図形の性質の調べ方がわかる。
10. 三角形、四角形、円の幾何学的な性質が説明できる。
11. 相似な図形が説明できる。
12. 三平方の定理がわかる。
13. 専門用語について英語で表現できる。

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	四則演算	1, 13	講義と質疑応答、演習
2	文字式	2, 13	講義と質疑応答、演習
3	方程式	3, 13	講義と質疑応答、演習
4, 13	比例・反比例		講義と質疑応答、演習
4, 13	比例・反比例		講義と質疑応答、演習
5, 13	連立方程式		講義と質疑応答、演習
5, 13	連立方程式		講義と質疑応答、演習
6, 13	関数とグラフ試験		講義と質疑応答、演習
7, 13	平面図形		講義と質疑応答、演習
8, 13	空間図形		講義と質疑応答、演習
9, 13	図形の性質		講義と質疑応答、演習
10, 13	三角形、四角形、円の性質		講義と質疑応答、演習
11, 13	相似な図形		講義と質疑応答、演習
12, 13	三平方の定理		講義と質疑応答、演習
15	まとめ		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料	板書, プリント, Power point を使用			

【評価方法】 臨時試験：40% 達成度確認試験：40%、学習態度：20%	【履修上の留意点】 問題解決能力だけでなく、課題発見能力に力をいれるので、積極的に質疑応答に参加すること。
--	--